

# 残暑 お見舞い 申し上げます

# とよおかし 議会だより

第72号

2019年(令和元年)8月発行



とびっきりの「気持ちいい〜!!」(出石幼稚園)

## もくじ

6月定例会の報告	2～3
一般質問に19人	4～13
意見書・請願・陳情	14
懇談会報告	14～15
視察報告	16～19
議会基本条例検証結果報告	20～21
3月定例会の委員会意見と当局回答	22～23
まちのSmile & Genki, 9月定例会の予定	24

編集 議会広報広聴特別委員会 発行 豊岡市議会  
〒668-8666 豊岡市中央町2-4 TEL 0796-23-1119 FAX 0796-24-8041  
URL <http://www.city.toyooka.lg.jp> E-mail [glkal@city.toyooka.lg.jp](mailto:glkal@city.toyooka.lg.jp)

## 令和元年度 国民健康保険税条例改正案など 賛成多数で可決!

報告案件、条例改正案、一般会計・特別会計補正予算案などは原案を了承・可決



演劇的手法を用いた授業に取り組む児童

6月定例会では、19人の議員が一般質問に立ちました。  
「第4次行財政改革」をはじめ「高齢者の交通事故防止や通学路の安全確保策など地域交通の安全対策」「演劇祭」「豊岡観光イノベーション」など、多くの案件に対する質問や意見提起を行いました。

6月7日から7月2日までの26日間の会期中、6月定例会を開催し、補正予算案をはじめ、報告案件、条例の一部改正案など29件および請願2件を慎重に審議しました。  
2日の最終日には、各委員長が審査結果を報告した後、採決を行い、提出議案29件は原案どおり了承、可決しました。また、請願2件を採択しました。



6月定例会概要

### 可決した主な議案

#### 事件決議

#### 工事請負契約の締結

#### 旧出石文化会館

解体工事  
1億8887万円

#### 土地の取得

#### 旧さとう豊岡店跡地

(但馬地域専門職大  
誘致事業用地)  
5億2500万円

#### 物件購入

#### 消防ポンプ自動車等

消防ポンプ自動車4  
台・小型動力ポンプ2台  
7018万円

#### 消防署救助工作車

ダブルキャブオーバ  
型5・5t級(寒冷地仕  
様)  
1億9393万円

#### 庁用パソコン

パソコン237台  
1994万円

#### 学校園教育用情報機器

サーバー2台・パソコ  
ン503台  
4093万円

#### 除雪ドーザ(日高)

除雪ドーザ11t級1台  
1168万円

#### 給食センター

食器洗浄機  
システム食器洗浄機1  
台・自動食器浸漬機2台  
5454万円

#### 条例関係

#### 市税条例の一部改正

前年の合計所得が135万円以下の単身児童扶養者を非課税措置に加えること、軽自動車税の環境性能割に関する件など

#### 介護保険条例の一部改正

消費税率の引き上げに伴い低所得世帯の保険料を軽減するもの。

#### 令和元年度一般会計補正予算(主なもの)

生涯学習サロンの整備  
4761万円

#### 低所得世帯の

介護保険料軽減  
4841万円

#### 海外戦略推進事業

295万円

#### バス交通対策実証運行

1075万円

#### 演劇ワークショップ

による非認知能力  
向上対策  
289万円



意見が分かれた議案は起立により採決します

## 賛否が分かれた議案

### 国民健康保険税条例の一部改正

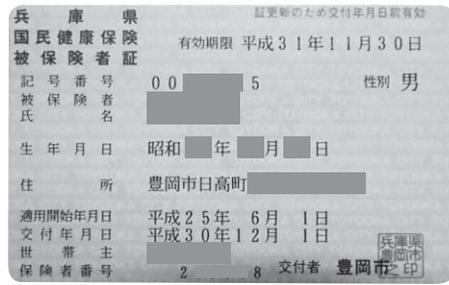
国民健康保険税の税率を被保険者一人当たり平均2280円増（2・3%増）の9万9323円に改正する条例

#### 反対討論(要旨)

他の保険に入れない国民が加入する保険であり、他の制度と比較して保険料が高い。基金は必要だが、被保険者の所得や暮らしの実態に目を向け、税額の引き下げをすべき。(会派：共産党あおぞら)

#### 賛成討論(要旨)

一人当たりの医療費が医療技術の高度化や高齢化等が増加する一方、被保険者が減少傾向にある。基金の活用により低所得者への軽減措置もされている。(会派：新風とよおか)



### 令和元年度豊岡市国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)

平成30年度国民健康保険事業の予算確定に伴う補正予算

#### 反対討論(要旨)

条例の一部改正が反映された予算であり、条例と同趣旨で反対する。(会派：共産党あおぞら)

#### 賛成討論(要旨)

条例可決に伴い、補正予算成立で会計を安定、維持させる必要がある。(会派：新風とよおか)

## 意見が分かれた議案の賛否一覧表

本会議での賛否を公開します。掲載のない議案は全会一致で可決されました。

賛成は「○」、反対は「×」、棄権・除斥等は「―」、議長は採決に加わらないので「/」、欠席は「欠」で表示しています。

議案名	新風とよおか					とよおか市民クラブ							ひかり		日本共産党・あおぞら豊岡市会議員団	豊岡市議会公明党		豊岡新会	審議結果						
	浅田徹	上田倫久	岡本昭治	関貴久仁郎	木谷敏勝	清水寛	田中藤一郎	土生田仁志	井垣文博	伊藤仁	井上正治	嶋崎宏之	椿野仁司	福田嗣久	松井正志	青山憲司	足田仁司	西田真		上田伴子	奥村忠俊	村岡峰男	芦田竹彦	竹中理	石津一美
第56号議案 豊岡市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	/	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―	×	×	○	○	○	可決
第61号議案 令和元年度豊岡市国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)	○	○	○	/	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―	×	×	○	○	○	可決

# 一般質問に19人

市議会では、市民の皆さんの身近な問題、市の予算や政策など、さまざまな課題について活発な議論を交わしました。

## 議会広報の新しい取り組み QRコードからアクセス！

QRコードから各議員の質問のようすを録画映像配信！



スマートフォンでも定例会のライブ中継を配信！



インターネット中継

市議会の本会議がインターネットでご覧になれます！



インターネットにより、定例会のようすをライブ中継と録画中継で映像配信しています。ぜひご覧ください。

豊岡市議会インターネット中継

検索



### 「どっちにしますかね」



橋野 仁 司 議員  
(とよおか市民クラブ)



#### 観光財源確保のために 宿泊税を導入するのか

**問** 市の基幹産業としての観光業の位置づけは。その重要性は。観光政策への財源は。

**答** 観光業は市内産業の中でも外貨獲得額が最も多く、インバウンドなどにより可能性のある数限られた産業の一つである。東京圏の人口減少動向と関西圏の動向では、関西圏は大きな人口減少が見込まれるため、関西だけをターゲットに置いていく限りは豊岡、城崎の観光産業は急速に縮小していく。

訪日外国人の宿泊者数は着実に増えてはいるが、増加傾向に鈍りが生じている。観光消費額が国内主要観光地と比較して単価が低く、滞在日数も短

い。加えて繁忙時と閑散期の差が大きい。観光の課題を解決するために大交流ビジョンを推進する。

本市の歳入は国からの交付金の縮減、人口減少に伴う財政規模の縮小で急速に悪化していく。歳出においては、社会保障費関係経費や公共施設改修費が大幅に増加してい

くため、財政状況は急速に悪化していく。観光産業振興を積極的に展開し競争力を維持するためには、戦略的

な投資を継続的に行い、かつ安定的な財源を確保する必要がある。観光に投資をす

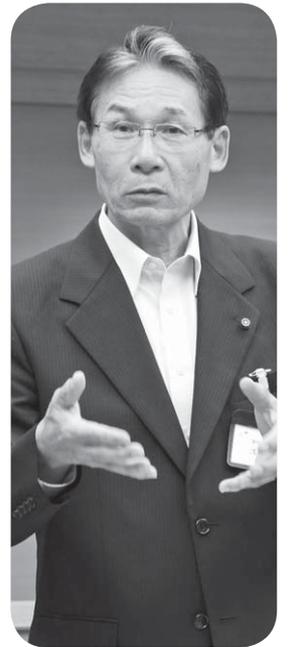


宿泊税って、何なん？ ………？

るのであれば、だれにも迷惑をかけずに特別な財源を作り出す必要がある。それら観光財源の一つとして宿泊税などが挙げられる。現段階で宿泊税ありきではないが、観光財源は不要となればそれだけの話だ。そうすれば観光振興対策は急速に劣化していく。

「どっちにしますかね」





浅田 徹 議員  
(新風とよおか)



## 洪水・浸水対策と土地利用、スポーツの推進

が基本と考えている。

### 六方川の排水 流量アップ 対策を

問

急げ！六方川の排水対策！  
(昨年の7月豪雨で3日間通行止めの住宅地)



### 千年に一度の 洪水対策の検討を

問 国・県は想定できる

最大規模の大雨を百年から千年に一度に見直した  
が、高台避難所や地域ごと  
に洪水安全エリアの検討  
に取り組んではどうか  
問 市内で確実な安全エ  
リア設定は困難。状況に  
応じて、市民がより安全  
なところを探し求めるの

問 まず、八代排水機場  
の既存ポンプの活用など、  
効率的な対策を国・県と  
連携して検討したい。

### 総合体育館エリアの 土地利用計画の検討を

問 公園都市計画の変更

や周辺の市道等の整理を  
含めた検討が必要では  
な  
問 新文化会館の建設予  
定地となる場合、用途変  
更手続きが必要となるが、  
周辺道路の整備について  
は、慎重に検討したい。

### スポーツ用具 100万円 県補助の活用策を

問

スポーツクラブへの  
新施策にしっかりとした  
活用できる取り組みを  
問 スポーツクラブが活  
動停止で辞退の場合は、  
学校と調整し市で購入し  
ての活用を検討したい。

### 八代川の佐野樋門に 排水ポンプの検討を

問

八代川越流による豊  
岡南部市街地の水害対策  
として、八代川流末に排  
水ポンプ設置の検討を

## ひぼこホールの跡地は児童公園に



奥村 忠俊 議員  
(日本共産党・あおぞら  
豊岡市議員団)



る。昨年跡地を  
広場の整備や野外  
劇場整備の要望も  
あったが整備は考  
えていない。

問 市民要望の中

で、福知山の三段  
池公園や峰山の太  
型公園のようなも  
のを造るという考  
えはないか  
問 新たな施設を  
設置する予定はな  
い。



ひぼこホールと周辺用地

問 ひぼこホールの解体  
撤去議案が出されている  
私は今でもひぼこホール  
は何とか残らないかと思  
っているが、市は解体撤  
去後売却すると聞く。地  
域から跡地を親子で楽し  
める児童公園にしてほし  
いとの声があるがどうか  
問 市の財政状況等の観  
点から困難だ。跡地は民  
間等への売却を考えてい

### クリーンパーク北但 死亡事故はなぜ

問 焼却灰排出作業中、

作業員が死亡した事故に  
ついて尋ねる  
問 今回の事故はブリッ  
ジの発生が原因ではない。  
柵を乗り越え安全ロープ  
を付けず、また安全管理  
の確認をせず、ブリッジ  
に乗り、崩れた。これが

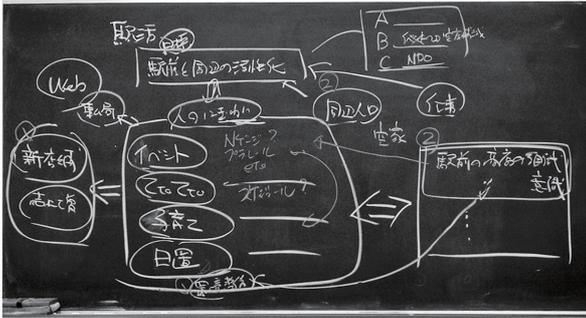
原因。安全管理を徹底し  
なかつた雇用者側の責任  
も議論としてはある。  
問 (株)タクマのプラント  
は優秀でこんな事故は起  
こって無いと聞いていた  
が、今回なぜ北但の施設  
でブリッジが発生したの  
か  
問 ブリッジが発生した  
事例はあると聞く。整備  
点検中に事故は起こって  
いない。

問 請負業者から、推定  
原因と防止策が出されて  
きた。その中にブリッジ  
の解消作業の安全作業手  
順の不備が言われている  
が、どの部分か  
問 ブリッジが発生して  
も炉内作業にならないよ  
うに設備を改良する。作  
業手順の変更時の指導、  
教育および単独作業の厳  
禁を徹底する。

※ブリッジとは 焼却灰のかたまりのこと



QRコードで  
質問の録画映像を  
ご覧いただけます



住民の取り組みと市政が別建てだと…

**問** 空き店舗の活用はどうか

**答** 開催期間中に空き店舗等を活用した出店が想定され、恒常的な活用へつながることを期待している。地域が積極的に活性化の取り組みを行いたいという場合

**問** 演劇祭における空き店舗の活用はどうか

**答** 開催期間中に空き店舗等を活用した出店が想定され、恒常的な活用へつながることを期待している。地域が積極的に活性化の取り組みを行いたいという場合

**問** 外国人来訪者のリピート率は豊岡観光イノベーション実施のアンケート調査では全体の8%、決して少ない。1人当たりの消費額を増やすためには連泊が必要で、もう1泊してみたいと思っていたら、さらに観光消費額も増加させるよう努めていきたい。

**問** 既存の事業やイベントの見直しを行い、廃止しなければならないものは守り、辛抱できるものは辛抱していくことをこれまで以上に徹底していく。

**問** イベントを整理する考え方はどうか

**答** 既存の事業やイベントの見直しを行い、廃止しなければならないものは守り、辛抱できるものは辛抱していくことをこれまで以上に徹底していく。

**問** 取捨選択しブラッシュアップする仕組みや基準を考えるとどうか

**答** 取捨選択はそれぞれの事業主体において判断いただく必要がある。市だけでなく地域、団体で本当に不可欠なものかどうか整理いただくことも要ると考えている。

**問** 欧米豪と国にこだわる理由は

**答** 市の観光地は繁忙期と閑散期の差が非常に大きい。閑散期に訪れているのが主に欧米豪の方。ここをターゲットにするのが最も適当だろうと戦略を定めている。

**問** リピーターが増え、消費拡大に寄与しているか

**答** 外国人来訪者のリピート率は豊岡観光イノベーション実施のアンケート調査では全体の8%、決して少ない。1人当たりの消費額を増やすためには連泊が必要で、もう1泊してみたいと思っていたら、さらに観光消費額も増加させるよう努めていきたい。

## 何を取捨選択すれば地域が豊かになるのか



清水 寛 議員  
(新風とよおか)



## バス公共交通政策は、どこも貧乏か



松井 正志 議員  
(とよおか市民クラブ)



**問** チクタクを含むバス公共交通は住民の意向と合致しているか、意向や需要を把握し、交通政策に反映させているか

**答** 便数が少ない、料金が高いなど、必ずしも利用者の意向に合致しているとは言えない。年1回の実績報告会などで意見交換を行っているが、十分に把握できていない。

**問** 200円バス、コバス、イナカー、チクタクなどにより、受益や負担の差が生じているか

**答** 差が生じていると認識している。中心市街地は便数が多くなり、利便性が高い。バス存続の危機にある路線は、維持を最優先にしており、受益に大きな差が生じないような交通政策に努めたい。

**問** コバス、イナカー、チクタクの料金差は民間では止むを得ないが、市の支援であり、補助金ベースでなく個人負担の差を考えるとべきではないか

**答** 本人負担の差があるという指摘はそのとおりである。路線を何とか守るためには本人負担の差があっても、止むを得ないと考えている。路線をどう守るかを市として、地域として最優先課題にすべきと考えている。

**将来的にはオンデマンド型公共交通が必要だ**

**問** 満足度調査の結果から、残る選択肢は地域の負担を少なく料金設定を低額に、そして既存の業界と協調しながら、オンデマンド型の公共交通の導入だと思う。将来的に、

**答** 満足度調査の結果から、残る選択肢は地域の負担を少なく料金設定を低額に、そして既存の業界と協調しながら、オンデマンド型の公共交通の導入だと思う。将来的に、

**問** 現可能性があるか

**答** デマンド運行が適切

全市域あるいは特定の地域で、新たなオンデマンド型の乗り合い交通の実現可能性があるか

**答** デマンド運行が適切

養父市では過疎地のマイカー送迎に取り組んでいる

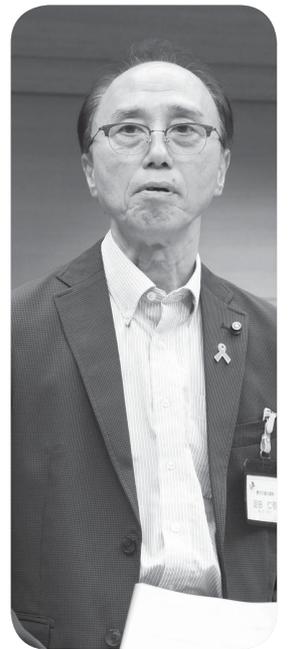


養父市では過疎地のマイカー送迎に取り組んでいる



歩道なし、道幅狭い国道482号（日高町上郷）

## ジェンダーギャップの解消



足田 仁 司 議員  
(ひかり)



### 公正採用選考

**問** 市役所の職員採用選考の基本方針は

**答** 性別・学歴・人脈・コネ等に関心はない。面接でも人権侵害がないよう留意している。男女関係なく磨いたスキルを発揮できる職場の在り方について、懸命に努力して

**問** 市内事業所の女性採用選考の取り組み状況を把握しているか

**答** 具体的には把握していない。

**問** 市内事業所の公正採用選考人権啓発推進員の設置状況はどうか

**答** 市内で50人以上の事業所は100社程度と把握しているが、その内、何社が推進員を設置しているかは把握していない。

### 日高神鍋高原インターチェンジのアクセス

**問** せっかくできたいインターチェンジから出石・但東方面へのアクセス改善の見通しは

**答** 現状としては

日高神鍋高原インターチェンジからは案内しにくい状況にある。片間一中郷区間は、現道拡幅、バイパス事業に着手している。大谷では300m区間の現道拡幅事業を予定しており、いずれも2023年度完成を目指していると聞いている。

**問** 鶴岡橋とインターチェンジの接続についてはどうか

**答** 鶴岡橋と国道312号を結ぶバイパスは、現時点では事業着手の時期は未定だ。市も早期事業化に向けて取り組む。

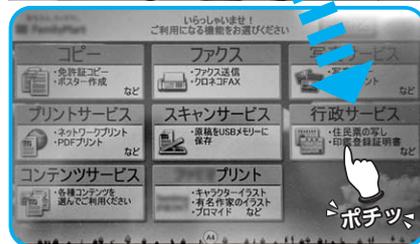
**問** 上郷の狭小国道は、観光バスが安全にすれ違い運行できるか

**答** 幅員の狭い箇所については2車線化工事が順次進められており、全部完成すると大型のすれ違いは可能となる。

## えっ！住民票・印鑑証明等がコンビニで!?



伊藤 仁 議員  
(とよおか市民クラブ)



いつでもどこでもコンビニで！

さまざまな経費がかかるためコンビニ交付については考えていない。

### 空き家対策について

**問** 近年の空き家の動向はどうか

**答** 2017年の調査では総数175件、再調査を行った結果21件が除却、8件が活用されている。新たに10件の報告を受け、2018年度末の総数は156件、19件の減少となった。

**問** 特定空き家の認定を待たずして強い態度で臨むような条例、解体や売却を促す、市独自の条例は考えられないのか

**答** 空き家対策協議会で助言をいただいた後、所有者の方に老朽化した状況、崩壊している状況を確認していただき、そしてお願いをしている。

**問** コンビニ交付では、朝の6時半から夜の11時まで住民票や印鑑証明、所得証明、戸籍謄本・抄本が近くのコンビニで、また、全国のコンビニで日祭日を問わず取得ができる。地方公共団体情報システム機構に参加をして実施に向けて検討願いたいかどうか

**答** 証明書の取得割合も2%未満に過ぎず実施の考え方はない。

**問** 市民サービスの向上と窓口作業の効率アップおよびコストの削減が期待できると考えるかどうか

**答** 行革効果がどれほど生じるか把握していない。

**問** コンビニを利用することで機械の投資もいらないと思うかどうか

**答** システム改修など、



士生田 仁 志 議員  
(新風とよおか)



## 安心・安全な児童通学路

### 命を守る地域防災

**問** 毎年のように発生するゲリラ豪雨だが、今年も昨年並みの猛暑が予想され、報道でも防災減災のニュースが目立ってきた。普通教室への空調設備整備は一段落したが、次の対策として、避難所開設時の学校体育館への空調設備整備が必要だ。

**答** 体育館は容積が大きいことから冷暖房効率が悪く、避難者にとり良い環境ではなく、空調の整備費、維持費とも多大な費用が見込まれるため現在は考えていない。高齢者や体調の悪い方には空調整備済の普通教室の活用で対応する。

**問** 通学路付近の溝蓋のない側溝が、市街地31地区内で計88か所あり、水路脇法面の未整備が市街



危ないな… (豊岡総合高校グラウンド東側)

**問** このことが表面化するのには親に介護が必要になり、親が退職し生活に困窮してきたときだ。個別のケースについては、支援チームの組織化と具体的な支援活動につなぎたい。

地区内に4か所ある。歩道整備がなくセンターライオンも消えている箇所もあり、さらには総合庁舎から南方向、総合高校グラウンド間は、側溝には溝蓋がなく水路側は地道の法面だ。当局はこんな危険な通学路に対しどのよう

**答** 交通安全の点検ということで、道路管理者・生活環境課・地元警察・教育委員会・学校・PTA・地元の区長と点検をし、できる限りのことはやっていく。

### 中高年齢層の社会問題

**問** 要因として就職氷河期に正規社員になれなかつた人、新卒者採用控えで100万人の非正規雇用者が出たがどうか

**答** 要因として就職氷河期に正規社員になれなかつた人、新卒者採用控えで100万人の非正規雇用者が出たがどうか

### 2040年問題

**問** 高齢者一人暮らしの割合が増える社会の行政支援はどうか

**答** 一人暮らし高齢者世帯は今後も増加することが予想される。医療、介護、食事、住宅など日常生活を支援する。その時代にあった支援策を検討する。

**問** 今後の高齢者世帯向け住宅の建設、整備はどうか

**答** 市老人福祉計画・第7期介護保険事業計画に基づき、特定施設入居者生活介護の指定を受け、整備を進めている。高齢者向け公共住宅の整備、生活基盤を支える複合施設の提供は考えていない。

**問** 高齢者福祉3事業の更なる促進はどうか

**答** 高齢者の地域との日常的なつながりの強化や、健康の維持増進が図れるものとして賛同をいただいているが、人口規模・世話役・活動場所などの事情で、実施されていない区もある。引き続き社会福祉協議会と連携を図り、事業を促進していく。

**問** 交通安全・安全対策の実施と対策はどうか

## 高齢者がピークを迎える社会の構築へ



芦 田 竹 彦 議員  
(豊岡市議会公明党)



**問** 全小学校に通学用のヘルメット無償配布を提案するがどうか

**答** 現在のところ考えていない。

**問** 高齢者安全対策で、踏み間違い防止装置の設置に対する補助金交付を

**答** 補助金の創設は考えていない。



高齢者向け生活基盤を支える複合施設は必要だ!



西田 真 議員  
(ひかり)



## 「障害者・高齢者福祉」の環境整備を

### 障害者スポーツ

**問** 障害者スポーツの普及促進のためには障害者スポーツ指導員の養成が不可欠であるが現状はどうか。また、普及促進のために「ひようご障害者スポーツ指導者」と豊岡市およびスポーツ推進員との連携協議がととも重要と考えるがどうか

**答** 現在有資格者は6名、市内にはスポーツ推進員

### カード型障害者手帳

**問** 障害者手帳は本年4月1日以降、自治体の判断でカード型の発行が可能となった。運転免許証等と同サイズで財布に入るなど手軽に持ち運べ、

障害者の利便性の向上にもなる。そのためにカード型障害者手帳の導入が必要と思うがどうか

**答** カード型にすればコンパクトで携行しやすいが、

スポーツ・チャレンジ大会



個人情報等、表に見えない配慮も必要で、兵庫県においては現時点でカード化の計画はないと聞いている。

### 高齢者の事故防止

**問** 高齢者運転のAT車暴走による悲惨な事故が急増している中、事故防止のための機器「ワンペダル」の購入助成が必要と思う。他の自治体では既に助成しているところもあるがどうか

**答** アクセルとブレーキを踏み間違えた際に急発進を防ぐ機器には、ワンペダルのような機械的なもの、電氣的に制御するものなどさまざまな種類があり、効力や金額等に差がある。補助金の創設は考えていないが、効果的な装置については研究を進めていきたい。

### 教育について

**問** いじめ・不登校・隠れ不登校の対策とともに困って苦しんでいる保護者へのサポートはどうか

**答** さまざまな対策プランによりチームでサポートを行い保護者と協力しながら取り組んでいる。また、各セクションでの相談等、親の会の開催などでサポートしている。

**問** 今の支援体制では、

### 事業承継推進と「アトツギ」について

**問** 子どもたちは宝であり、教育の予算の割りあてを上げることの考え方はあるか

**答** 予算要求の段階で予算案が出れば検討したい。

## 平成の時代から令和へまずは、一歩ずつ



田中 藤一郎 議員  
(新風とよおか)



物足りなさがあるが十分かと言われる人が多くの方が良いが、今の体制でしっかりとやっていく。

**問** 子どもたちは宝であり、教育の予算の割りあてを上げることの考え方はあるか

**答** 予算要求の段階で予算案が出れば検討したい。

**問** 市にとって最重要課題と考える。市独自の施策・取り組みは

**答** 独自の創業支援補助金に加え、商工団体・金融機関と連携し、支

援に取り組んでいきたい。

**問** 言葉では支援はいえるが具体的にはどうか

**答** 伴走型で寄り添い、個々に対してネットワークの構成団体を取り組み、アトと町並みを活かしたまちづくりについて

**問** 瀬戸内アトのように成功事例があるが、どのように考え戦略を進めていくのか

**答** 町並みを生かすことは観光地としての魅力を高めるためにも重要であり、市としてみずから取り組み、支援していく。



観光地「出石、もっともっと良い風景を!

**問** 市にとって最重要課題と考える。市独自の施策・取り組みは

**答** 現状を維持すればいいのではなく、もっと魅力を増し、より美しい景観をつくることに今後もさらに磨きをかけていく。



QRコードで  
質問の録画映像を  
ご覧いただけます



村岡 峰 男 議員  
(日本共産党・あおぞら  
豊岡市議員団)



## いまでも高い国保税を引き上げるな

**問** 国保運営協議会答申どおりの2280円の引き上げ提案だ。2280円はわずかか。市民の暮らしや他の保険制度と比べても高い国保税を引き上げることこそ選択すべきではないか。高い国保税になる理由の一つが均等割だ。全国で見直しの動きがあるが承知しているか

**答** 県に収める納付金が昨年比去年2・4%増加した。一人当たり1万2千円の増加である。前年度繰越金の2分の1相当額と、国保基金から8千万円を取り崩し軽減に活用して、なお2280円の引き上げである。均等割の考え方だが、地方税法に規定されたものであり、相互扶助の原則に立ち採用されたものである。廃止、減額の動きがあることは承知している。

**問** 国保税は高いと思うがどうか

**答** 適正なものと考える。

**問** 国保基金から8千万円ではなく、1億円とか1億3千万円投入して、税を下げる議論はなかったのか

**答** 今後、医療費は上昇すると見込まれる。一定規模の基金を保有する必要がある。



大型バスじゃあなくて、中型バスでいいんです!

## 今森団地へのバス乗り入れを検討せよ

**問** 「コバスを円山川東部にも運行して」という陳情が不採択とされて以降、既存のバス路線のルートの一部変更して、今

森団地を通るルートにしてはと提案した。いろいろ検討されたようだが、その後の検討状況は

**答** 路線バスの江原豊岡線の中筋経由での対応を検討してきた。市道江本天神橋線の天神橋付近の道路勾配、積雪時の幅員の問題、小型バスの購入費用などで、事業者から路線バスの運行は困難との回答を得ており、可能性は低いものと考えている。

森団地を通るルートにしてはと提案した。いろいろ検討されたようだが、その後の検討状況は

## 都市計画マスタープランと地域のまちづくり

**問** 出石文化会館跡地活用を出石振興局が主導し、出石地域の住民を中心とした検討会を立ち上げる可能性はあるか

**答** 跡地を新たに市で活用することは考えていない。出石地域での検討会などについても立ち上げる予定はない。

## 教育現場における管理職と希望者減少の実態

**問** どのような理由で希望者の減少がおきているのか

**答** 市内の全ての教員を対象に、キャリアと生活に関する調査を実施した。理由は、責任が重くなる、家庭の育児や介護などとの両立が難しい、自分はその力量がない、担任を持つて子どもと接していたい、労働時間が長い、の順になっている。

## 働く意欲のある女性を支援する豊岡市の姿勢

**問** 女性の活躍を支援する取り組みの一つとして、待機児童の解消があると考えるが、その必要性は

**答** 就労を促進するという観点からも、待機児童の解消は非常に重要なことだと思っている。解消に向け努めたい。

**問** 働く女性を応援しているという市の姿勢が、窓口の職員から感じられることが大切と考えるが

**答** 申込みの方々には丁寧に真摯に対応させていただきたい。

## 地域にとって大事な資産として、跡地活用を



岡 本 昭 治 議員  
(新風とよおか)



出石文化会館 (ひぼこホール)

**問** 管理職希望者減少対策として取り組んでいる内容は

必要なのは、管理職として学校教育に参画する意識を高めること。とりわけ女性の希望者が少ない状況を踏まえ、但馬教育事務所と一緒に対応を検討している。



居場所があることは生きる望みにつながる

## いのちを支える豊岡市自殺対策計画について



石津 一美 議員  
(豊岡維新の会)



**問** 自殺対策庁内連絡会議の取り組み状況と課題はどうか

**答** 現状は年間10数人が自殺に至るといっても多い状況。年間2回開催して情報や課題の共有、対策の検討を行っている。

**問** ゲートキーパーの活動状況はどうか

**答** 昨年度の自殺に関する相談は13件、そのうち10件がゲートキーパーがらつないだケース。福祉協議会の専門職からは6件、市職員からは3件と支援の継続につながっている状況である。

**問** 高齢者虐待の現状はどうか

**答** 案件により必要なサービス、養護老人ホームへの措置、そのういった関係の取り組みをしながら問題の回避につなげている状況。

**問** 産後うつ

**答** 産後うつは精神疾患に對して専門医との連携が必要だが実態と対策はどうか

**答** 療育ネットの取り組みとして医療機

**問** 産後うつ

**答** 産後うつは精神疾患に對して専門医との連携が必要だが実態と対策はどうか

**答** 療育ネットの取り組みとして医療機

**問** 産後うつ

**答** 産後うつは精神疾患に對して専門医との連携が必要だが実態と対策はどうか

**問** 産婦に「産後ケア事業」を実施するとあるが現状はどうか

**答** 医療機関からの情報提供を受け、訪問型、宿泊型の支援につないでいく。

**問** 新生児聴覚検査の受診率向上の取り組みと課題はどうか

**答** 昨年6月から検査費の助成事業を行い5400円を上限にし、全ての新生児に検査を実施できている対応を図っているところである。

**問** 生活困難に苦しむ女性

**答** 自立支援員および生活困窮者など就労支援員の2名が寄り添いながら支援を行っている。

**問** 生活困難に苦しむ女性

**答** 自立支援員および生活困窮者など就労支援員の2名が寄り添いながら支援を行っている。

**問** 生活困難に苦しむ女性

**答** 自立支援員および生活困窮者など就労支援員の2名が寄り添いながら支援を行っている。

**問** 生活困難に苦しむ女性

**答** 自立支援員および生活困窮者など就労支援員の2名が寄り添いながら支援を行っている。

**問** 生活困難に苦しむ女性

## ひきこもり(不登校)の原因と対応策



上田 倫久 議員  
(新風とよおか)



**問** 内閣府は、ひきこもりの実態を把握するため15歳から39歳までの若年層を対象に調査した。不登校もひきこもりの一形態であり、学校ではどう対策をとっているか

**答** 不登校の原因としては、保護者との関係など家庭に係る状況が全体の49%と最も多く、次いで友人関係をめぐる問題が33%、学業の不振が26%となっているが、複数の要因が重なっている。

**問** 対応策として、その児童に對して、だが、いつ、どのようなかわりや手だてをするかといった対応策のケース会議を行うなど、チームで対応することを徹底している

**答** また、アセスという心理テストを行い未然に防ぐために、それぞれの児童生徒の生活満足度や学習

**問** 対応策として、その児童に對して、だが、いつ、どのようなかわりや手だてをするかといった対応策のケース会議を行うなど、チームで対応することを徹底している

**答** また、アセスという心理テストを行い未然に防ぐために、それぞれの児童生徒の生活満足度や学習

**問** 対応策として、その児童に對して、だが、いつ、どのようなかわりや手だてをするかといった対応策のケース会議を行うなど、チームで対応することを徹底している

**答** また、アセスという心理テストを行い未然に防ぐために、それぞれの児童生徒の生活満足度や学習

**問** 対応策として、その児童に對して、だが、いつ、どのようなかわりや手だてをするかといった対応策のケース会議を行うなど、チームで対応することを徹底している

**答** また、アセスという心理テストを行い未然に防ぐために、それぞれの児童生徒の生活満足度や学習

**問** 対応策として、その児童に對して、だが、いつ、どのようなかわりや手だてをするかといった対応策のケース会議を行うなど、チームで対応することを徹底している

**問** 対応状況、信頼的な関係はどうかなどを客観的にとらえ対応する。

**答** 成人になってからのひきこもりの現状、課題、対応策はどうか

**答** ひきこもりの現状は、2015年度に民生・児童委員に依頼して行った実態調査では少なくとも123人である。原因については、中学校、高校での不登校のひきこもりへの移行、また、職場での人間関係からのつまづき、体調不良や無職状態

**問** 対応策として、その児童に對して、だが、いつ、どのようなかわりや手だてをするかといった対応策のケース会議を行うなど、チームで対応することを徹底している

**答** また、アセスという心理テストを行い未然に防ぐために、それぞれの児童生徒の生活満足度や学習



アスペルガーの心  
(偕成社)



QRコードで  
質問の録画映像を  
ご覧いただけます



青山 憲 司 議員  
(ひかり)



## 交通事故死者「ゼロ」を目指すまちに！

**問** 交通安全計画の意義と交通事故死者数の目標設定は

**答** 交通安全基本法で、市は条例を定め、交通安全対策会議を設置、交通安全計画を作成している。第3次計画では交通事故死者数平均4人以下が目標だ。3か年で平均3・7人と目標を下回っている。

**問** 交通事故死者数の目標は、なぜ「ゼロ」にできないのか。民間企業であればこんな目標を立てることは考えられない

**答** 不可能なものを掲げることに何の意味があるのか。現実を見据えて目標は設定すべきだ。

**問** 市道片鍋一日市線で悲しい死亡事故が発生した。対策会議はどのような対応をされたのか

**答** その当時、特に集まったことはない。

**問** 条例では、「社会的重大事故が発生した際、速やかに事故原因を調査し、同様の事故の再発防止を図る」とあるがどうか

**答** 事故発生当時は、会議をしていない。

**問** いのちへの共感に満ちたまちづくり条例からも、市長は、市民は家族だと思っしてほしい。家族の命を守る家長として、死亡事故が発生したときは再発防止対策に取り組んでほしいがどうか

**答** 情緒的な議論はどうか。私は家長ではない。ハード整備は、交通安全対策会議では決められない。他に優先するところ

はたくさんある。今回の事故を受けて、ハードを担当する側と検討する議論を進める方がよい。



早期改修が望まれる  
スクールゾーンの道路標示

**問** スクールゾーンの消えかけている道路標示や区画線の修繕の必要性と改修方針はどうか

**答** スクールゾーンの道路標示等は、特に重要と認識している。安全に支障を及ぼす可能性の高い箇所から適切な修繕に努めている。

はたくさんある。今回の事故を受けて、ハードを担当する側と検討する議論を進める方がよい。

## 子ども医療費無料を望む声に耳を傾けて



竹 中 理 議員  
(豊岡市議会公明党)



**問** 子ども医療費の無料化を低所得者対策として非課税世帯だけでも無料にしてはどうか。そこも難しいということであるなら、せめて0歳児だけでも無料化にしてほしいということをお願いしたいがどうか

**答** 今年6月に子どもの貧困対策の推進に関する法律の改正案が成立をし、今後公布から3か月以内に施行されることになる。

**問** 3月議会の文教民生委員会の時に今後研究検討すると言ったが何か進んだか

**答** システムそのものを改修するということがあるのでもその必要性の時期もにらみながら、これはあくまでもやるという約束ではないけれど、日程的なものをにらみながら合理性について判断していきたい。

子どもたちに対する医療費の助成策の合理性について議論をしたいと思います。また、仮に行うとすると、



非課税世帯だけでも無料に！

**問** 残された課題として、子どもの貧困対策としてというのが私たちの基本的な整理なので、今後の課題としたい。ちなみに子どもの貧困対策の豊岡市の計画づくりスケジュールだが、年内には固めたいと考えている。貧困家庭の子ども医療費についての判断もできればそれまでにしたいと考えている。

**問** 風疹の感染拡大防止に向けた対象年齢者のみの無料検診が豊岡市は5月末から実施と聞くがなぜか

**答** 2月22日に実施体制の整備と全体像が明らかになった。事業の詳細がなかなか明らかにならず準備期間がないまま整備し発送したところである。

子どもたちに対する医療費の助成策の合理性について議論をしたいと思います。また、仮に行うとすると、

### 風疹検診

**問** 風疹の感染拡大防止に向けた対象年齢者のみの無料検診が豊岡市は5月末から実施と聞くがなぜか

**答** 2月22日に実施体制の整備と全体像が明らかになった。事業の詳細がなかなか明らかにならず準備期間がないまま整備し発送したところである。

# 意見書・請願・陳情

## 意見書



義務教育費国庫負担制度の堅持  
に関する意見書

審議結果 全会一致で可決

### 〔要旨〕

教育の機会均等と全国的な義務教育水準の維持向上をはかることは国の責務である。

義務教育費国庫負担制度の負担割合が3分の1に引き下げられ、地方交付税に依存する度合いが高まった。

全国的な教育水準の確保や地方財政を圧迫させないためには、これ以上の国庫負担金の削減はすべきではない。

①義務教育費国庫負担制度について、制度を堅持すること

子どもたちと向き合う時間の確保に関する意見書

審議結果 全会一致で可決

### 〔要旨〕

子どもたちのゆたかな学びを実現するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっている。

新学習指導要領への移行期間中であり、ゆたかな学びの実現のためには教職員定数改善などの施策が最重要課題である。

義務教育費国庫負担制度については、負担率がわずか3分の

1であり厳しい財政状況の中、自治体間の教育格差が生じることの原因となっている。

低所得者層の拡大・固定化が進んでおり、所得の違いが教育格差につながってきている。

①「子どもと向き合う時間の確保」をはかり、きめの細かい教育の実現のために、少人数学級を推進すること

②学校施設整備費、就学援助・奨学金、学校の安全対策など、教育予算の充実のため、地方交付税を含む国の予算を拡充すること

## 請願



### 請願 第1号

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する件

審議結果 みなし採択

提出者 豊岡市教職員組合

執行委員長

藤本 丈永

### 請願 第2号

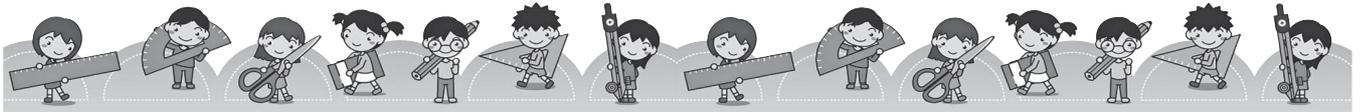
子どもたちと向き合う時間の確保に関する件

審議結果 みなし採択

提出者 豊岡市教職員組合

執行委員長

藤本 丈永



国際観光芸術専門職大学（仮称）  
学長候補者 平田オリザ氏と議会との懇談会

6月7日

## 「但馬に大学をつくる。」



平田オリザ氏

劇作家、演出家、劇団「青年団」主宰  
豊岡市芸術文化参与、城崎国際アートセンター芸術監督

平田氏は、2014年4月の城崎国際アートセンターのオープン以前から、豊岡市の演劇による地方創生に携わってこられたが、議会と直接言葉を交わすことは初めてのことだ。

懇談では平田氏から、専門職大学の意義、市への影響、将来の展望等の思いが自信ある口調で強く語られた。

議員からは、地方にできる大学であり少子化の影響により入学応

募者が十分にあるのか、市の多額の支援に対し、市へ好影響はあるのか等、質問が出た。

「演劇のまち」を押し出した本市であるが、平田氏と劇団「青年団」に市の将来を委ねている感も拭いきれない。市民の共感がどれほどあるのかなど、課題も多い。

レールは敷かれたが、議会の果たすべき役割を肝に銘じ、今後とも動向を注視していきたい。

（議長 関貫久仁郎）

# 市民団体との懇談会

## 総務委員会

「男女共同参画・ジェンダーギャップの解消」分野に関して、「イーブンネットたじま」のメン



暮らしやすい社会に向けて、何をすべきか

イーブンネットたじまとの懇談会

7月31日

バー6名との懇談会を実施した。

この会は、県が実施した「男女共同参画アドバイザー養成講座」を受講された但馬の女性たちが自主的な活動を行うため、1999年1月に会員35名で設立された。セミナーの実施やイベント・行事への参加などの活動とおして、女性の力を認め合い、諦めずに力を出し合ったことが、今までの既成概念の殻を破り、男女共同参画への可能性が広がることを実感できたとのことであった。

また、当初は夫婦・男女対等の取り組みからスタートしたが、現在は人権をポイントに子育て支援、ひとり親家庭対策、介護支援、地域福祉活動など、誰もが暮らしやすい社会へ向けての活動や町議会議員、消費生活相談員等の活動をとおして、個人的テーマへの地道な取り組みも進められている。

道な取り組みも進められている。

## 文教民生委員会

豊岡市身体障害者福祉協会との懇談会

7月8日

足立幸生さきお会長をはじめ各支部長および事務局を含め7名の参加をいただき懇談会を実施した。

【懇談の主な内容】

①じばさんT A J I M Aのゆずりあい駐車場の使用

②新文化会館建設にあたりユニバーサルデザイン化の要望

③ゆずりあい駐車場の障害者が利用する際に付けるプレートの普及啓発と駐車場料金3時間無料

④避難所のトイレ協会の減少や高齢化が進む中、協会の盛り上げるためにさまざまな工夫をされている様子を知ることができた。

特に感じたのは障害者に対する一般市民の意識を啓発することが重要であるということである。障害者駐車場のマナー、利用の仕方を含め、行政側はもちろんのこと市民一人ひとりが意識の向上に努める必要がある。

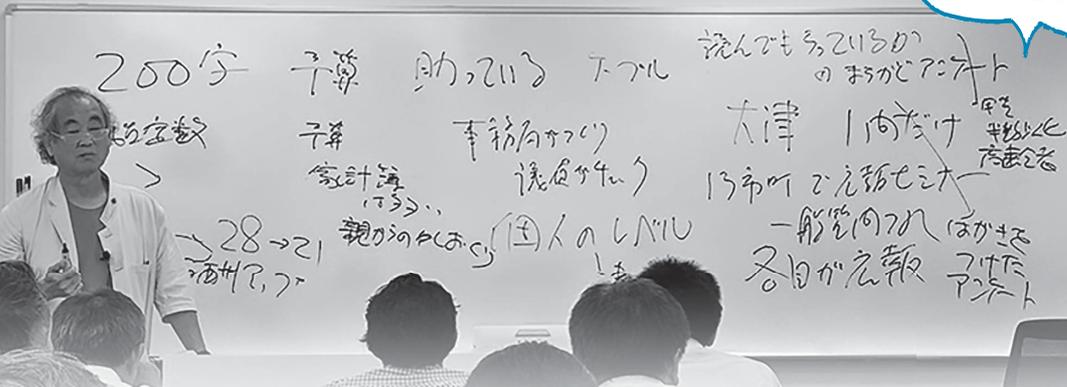
委員会としてこれから

らも福祉事業のをチェックを重ね、共に暮らしやすい街づくりの推進に努めていきたい。



マナーを守り障害者も暮らしやすい街づくりを目指して

記事には  
20行にひとつ  
「えっ、へえ〜」を  
盛り込もう!



一般質問を、200字で  
伝えられるか

関西大学梅田キャンパスで開催されたセミナーに、近畿6府県および石川県内の自治体職員や議会議員など84団体、115人とともに参加した。

「見出しで魅せる新聞製作からのヒント」、「使える写真を撮るために」、「ミスなく分かりやすい校正作業の重要性」など、講義のすべてを理解し実践すれば、新聞の全国紙にも負けない広報紙を製作できるのではと思える内容だった。

議会だよりを毎号編集するときの課題の一つは、内容を正確に伝えるために必要な文字数と、見やすくするために文字を減らす紙面とのバランス。

石川県白山市議会の議会だよりは、記事のコンパクト化を実現されており、自治体広報紙コンクールなどで高い評価を受けている。一般質問の文字数は200字で、項目をしぼると同時に、議論の内容を正確に伝えるために、議員一人ひとりの執筆能力の向上や編集努力を重ねられている。本市は660字、まだまだ改善できる余地がある。

なお、セミナーの中で、とよおかし議会だよりの表紙写真や編集方針が事例として取りあげられた。



視察報告

総務委員会

5月7日〜9日

移住・定住推進施策

(北海道上川郡東川町)

写真文化などのさまざまな施策を移住・定住につなげて、人口が増え続けている。

取り組みの主なもの、世界と交流する「国際写真フェスティバ

ル」や全国の高校から18校を選抜して競う「写真甲子園」。300名を超える留学生が学ぶ日本初の「町立日本語学校」。

また、生後100日目と中学卒業時の2回、手作り椅子がプレゼントされる「君の椅子」事業や、子ども医療費の中学校までの無料化やふるさと納税による株

主制度の導入、小学校周辺に分譲地整備等々、住む人にやさしい町づくりが進化しながら進められている。

夕張市の集約型コンパクトシティ形成

(北海道大学工学部都市地域デザイン学研究室)

かつては12万人の炭鉱都市が、閉山と財政破たんにより、8千人に激減した。炭鉱の坑口にできた町のコンパクト化・集約化を、学校のある場所を中心地と定めて、効率化ではなくコミュニティを集約した形で住み続けていくための努力が官・民で続けられている。



地図を使い具体的に説明する瀬戸口教授 (北海道大学工学部)



文教民生委員会

5月15日～17日

おがっこネウボラ

(秋田県男鹿市)

子育て世代が直面する心配ごとなどをワンストップで支え、保護者向けのポータルサイトを開設するなど、細かなアドバイス支援が充実していた。

本市においてもさまざまな子育て支援があるが、さらに子育て世代が安心して子どもを産み育てられる実感が得られる環境を目指す参考になった。

ネウボラとは「助言の場」という意味である。

八戸ブックセンター

(青森県八戸市)

「本のまち八戸」を目指す八戸市直営の本屋である。館内にドリンクコーナーもあり自由に立ち読みもできる。執筆ができる部屋などもあり特徴ある施設であった。

周辺にある公共施設「はっち」や美術館、図書館、民間書店との事業連携により街の回遊性を高める効果も魅力的である。

本市において中心市街地の活性化



化を含む図書館運営の在り方を考える上で、大変参考になる視察であった。

ドリンクを飲みながら自由に閲覧をどうぞ！購入もできます！

建設経済委員会

5月15日～17日

水道ビジョン・水道事業経営戦略

(宮城県大崎市)

1つの上水道と7つの簡易水道を運営し、給水量の3分の2は県営水道からの受水となっている。料金徴収や施設管理などを包括業務委託され、窓口が一本化になりサービス向上につながっている。



水道ビジョンについて説明を受ける

経営戦略は施設や管路の更新基準を詳細に定め、2024年度には料金の統一化と5%の値上げを見込んでいる。

移住・定住の促進

(宮城県栗原市)

「住みたい田舎」ベストランキング2019東北エリア総合1位、全国9位にランクイン。

積極的な施策内容は、移住を考えている方が、移住がスムーズになるようにそのプロセスを優しく説明している。知って得する支援制度等、多岐にわたる。

観光振興

(岩手県花巻市)

観光地として隆盛している理由は、温泉、偉人等の観光資源、誘客に向けた団体貸し切りバスツアー支援事業等の積極的な取り組みが挙げられる。観光客入り込み数も毎年200万人から220万人で増加傾向にある。

防災対策調査特別委員会

6月28日

土砂災害防止法に基づく  
土砂災害特別警戒区域  
(レッド区域)指定箇所

(豊岡市竹野町)

県では、土砂災害の周知と警戒避難体制の整備を進めるため、土砂災害警戒区域(イエロー区域)指定を先行して行い、本市では既に1792箇所が指定されている。現在では、レッド区域の早期指定

に向けての調査が進められており、今年の6月末で556箇所が指定され、開発行為の制限、建築物の構造規制や移転勧告が図られることになる。今回指定された駐車場の背後の急峻なげ地を視察し、県の担当者より説明を受けた。

日本海津波防災インフラ整備  
計画(竹野地区防潮堤)箇所

(豊岡市竹野町)

2018年3月、日本海沿岸部での最大クラスの津波を想定した浸水シミュレーションを実施し、本市の最高津波水位は4.5m、

最短到達時間が10分と公表された。竹野浜は、代表的な海水浴場であり風光明媚な景観が観光資源でもあるため、洗掘防止対策の防潮堤の新設は、眺望の確保に配慮した構造および高さ等で計画が進められている。



点線箇所に防潮堤の整備を! (竹野浜)



津波対策(防潮堤)の現地確認(竹野浜)

7月23日・24日

内水氾濫の教訓を生かした内水対策

(京都府福知山市)

2014年8月豪雨などにより、5年間に4度も市の中心部が甚大な浸水被害を受けた。由良川出水時に、本川の樋門閉鎖による内水河川の溢水・氾濫が原因となっている。国・府・市がハード対策などの役割分担を定め、排水ポンプ、内水河川、貯留施設などの整備が進められている。また、排水ポン

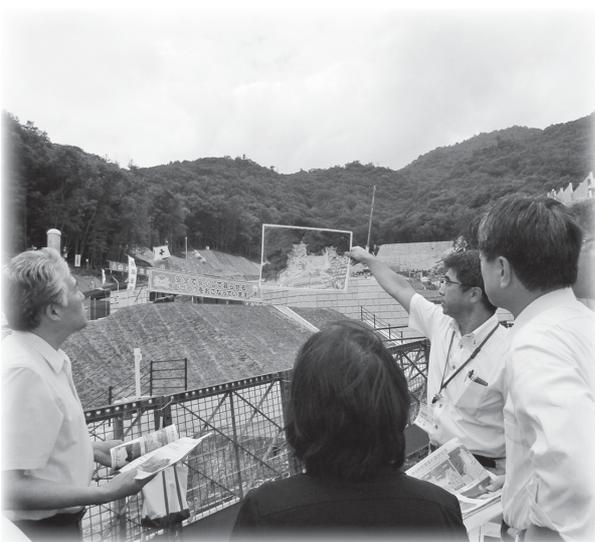


内水対策について説明を受ける(福知山市)

土砂災害の復興および  
教訓を生かした防災対策

(広島県広島市)

広島県は土砂災害危険箇所数が約3万2千箇所と全国一である。平地部が少ないため山裾ぎりぎりまで宅地開発された結果、2014年8月豪雨の土石流がけ崩れにより77名の尊い命が奪われた。今後、安心して住み続けられる町にするため、砂防堰堤、避難路、雨水排水施設の整備や義援金を活用した住宅再建支援、復興交流館整備などが住民参加型で推進中。



砂防事業の進捗状況の説明を受ける(広島市安佐南区八木)



## 人口減少対策等調査特別委員会 7月11日・12日



元教室にはオフィスやカフェが入居（八頭町）

### 八頭イノベーションプロジェクト

（鳥取県八頭郡八頭町）

この町の人口減を逆手に取る若者達が、地域初の先進的事業に取り組んでいる。

閉校した準小学校を町が改装し、元教室でオフィス、カフェ等が開業。地域住民とも結びついた産業創出事業は、若者が中心となり、起業しやすい環境づくりに行政の支援が大きい。

に役立っている。

地域にあるものをうまく利用する、そこに人が集まる。まちの「元気」は自分たちで作っていくという意気込み。地域、行政が応援することで、「東京でなくても地方で夢を実現できる」という。

### 移住定住推進、地域活性化

（鳥取県八頭郡智頭町）

「みどりの風が吹く疎開のまち」を掲げる。災害救助法が適用された地域の加入者を対象に、自然の中に癒しを求め疎開してもらおう「疎開保険」や、一人ひとりが無（ゼロ）から



地域活性化に向け廃校跡地でキクラゲ栽培（智頭町）

## 議会広報広聴特別委員会 7月29日・30日

### 文字を減らす勇氣

（石川県白山市）

一般質問の文字数は200文字！（石川県白山市）



白山市は、文字を減らすことにより、伝わる情報量が少なくても、一人でも多くの市民に読んでもらえる紙面づくりを目指している。

ページ数は以前の16〜24ページに対して、毎号12ページ。オフィカラーで、表紙は地元大学生のイラスト、写真や図を多く配置し、空白スペースが目立つ大胆なレイアウトである。

一般質問は文字数が200文字で、掲載する項目は一つ。本市

の660字に比べると極端に少ないと感じる一方、文字を減らす勇氣、空白を恐れない紙面づくりに感心する。

### 広報広聴活動の定例化

（富山県南砺市）

南砺市は、定例会の翌月に発行されている。各議員が期限を確実に履行しようとする姿勢が根付いており、担当が変わっても厳しい日程で作業にあたる広報広聴委員会の意識の高さを強く感じた。

定例会の翌月に議会だよりを発行し、その広報紙をもとにその翌月に

議会報告会を開催されている。高校生や女性を意識した報告会であるほか、議論（定例会）、広報議会だより、広聴（議会報告会）という年4回のサイクルが確立されており、「広報広聴」活動を確実に実践されている。



タイムリー！  
6月定例会の報告を翌月には発行！（富山県南砺市）

# 議会運営を **検証** しました!

## 検証結果の概要

検証の方法は、議員自らが基本条例の条文に沿って、「現況・実績」などを点検し、1から5までの5段階評価としました。

- 5**：十分達成された(このまま推進する)
- 4**：概ね達成された(必要に応じ改善も必要だが、推進する)
- 3**：一部達成された(ただし、改善が必要である)
- 2**：ほとんど達成されていない(分析と見直しが必要である)
- 1**：未着手



**検証を  
終えて**

議会基本条例は、議会における最高規範です。

今回、はじめて検証作業を行いました。本市議会のように議員自ら行う方法のほか、第三者に

委ねる、市民のみなさんの判断をお願いするなど、さまざまな方法があります。

今後に向けては検証の時期や視点などを含めて最良の方法を模索したいと考えています。

今回の検証で明らかになった課題については全議員で共有し、今後の議会改革に生かしていきます。

## 今後、改善が必要である取り組み

### 多様な意見を的確に把握する (第2条 第2号)

#### ①達成度合い

各種団体等との懇談会、議会報告会の開催や、参考人招致により、市民の多様な意見を聴取している。議員研修会を開催し、議員の能力向上を図っている。市民参加を促進するため、委員会との懇談会を希望する団体の公募を行っている。

#### ②今後の取り組み方法

多様な市民の意見を聴取するため、懇談会や議員報告会の充実を図る。市民意見を政策等へ反映させる取り組みを積極的に進める。

評価点

**3**

### 反問権※ (第6条 第3項)

※本会議等で議員の質問等について疑問がある場合、市長等は、論点・争点を明確にするため、質問して確かめることができる。

①達成度合い 議員の質問内容の確認以外に反問権は行使されていない。

②今後の取り組み方法 議論の活性化のため、反問権の有効な活用を図る。

評価点

**3**

### 議会事務局の体制整備 (第14条)

#### ①達成度合い

職員定数8人に対し7人の配置であり、法制分野等の専門知識を有する職員がいない。

#### ②今後の取り組み方法

議員の政策立案のサポートをする法制分野の専門職員の配置等、議会事務局の体制強化を検討する。

評価点

**3**



知ってる？  
議会基本条例って??

# 初 条例に基づき

## 議会基本 条例とは

二元代表の一翼である地方議会の理念や果たすべき責務、市民参加のあり方など、議会のあるべき姿を体系立てて議会自らが定めているもの。



豊岡市議会基本条例は、市民に開かれた議会、市民参加を推進する議会、市民に身近な信頼される議会を目指すために、2009年から議会改革特別委員会などで議論を重ね、2013年4月に施行されました。

条例では、①議会は市民の多様な意思を代弁する責任がある ②常に最良の意思決定を行うことにより、市民の福祉向上や地方自治の確立を使命として活動する ③条例を制定することにより、議員の資質の向上、議会活動を支える体制整備を進める、ことなどを定めています。

※検証結果の詳細は、市議会ホームページでご覧いただけます。



## ↑↑↑ 評価の高かった取り組み ↑↑↑

<p><b>政務活動費の説明責任 (第12条 第2項)</b></p> <p>①達成度合い ホームページで政務活動費の使途に関する要領、収支報告書、領収書、会派視察報告書等を公開している。</p>	<p>評価点 <b>5</b></p>
<p><b>公正性や透明性の確保 (第2条 第1号)</b></p> <p>①達成度合い 議会だよりの紙面の改善を進め、わかりやすい広報作成に努めている。本会議と全員協議会のネット中継(録画配信)をしている。本会議、全員協議会、常任委員会、特別委員会の会議録をホームページで公開している。</p> <p>②今後の取り組み方法 委員会のネット中継を検討する。速報性の観点で議会だよりの発行のあり方を検討する。市民にわかりやすい内容で質問・答弁が行われるよう、一般質問のあり方の検討を行う。</p>	<p>評価点 <b>4</b></p>
<p><b>傍聴の意欲を高める運営 (第2条 第4号)</b></p> <p>①達成度合い 議会だよりのホームページ、防災行政無線放送で傍聴啓発を行っている。一般質問の質問者名、質問内容、質問予定時間をあらかじめホームページで公開している。本会議と全員協議会のネット中継(録画配信)をしている。</p> <p>②今後の取り組み方法 傍聴しやすいように、議会の開催日、時間等を検討する。委員会のネット中継を検討する。</p>	<p>評価点 <b>4</b></p>

# 3月定例会の委員会審査における 委員会意見と当局回答



## 👉 幼児教育・保育の無償化

幼児教育・保育の無償化によりさらなる保育ニーズの高まりが見込まれる。

保育士等の確保や施設のあり方について、乳幼児人口の将来推移を見通すとともに、保護者や現場の声、市民の意見等を十分に反映した事業の推進を図りたい。  
**(予算決算委員会)**



児童数および保育ニーズ等の将来推計から見てくる課題の洗い出しと、その課題を解消するための対策について、保護者、就学前施設職員、区長連合会の代表者および学識経験者などで構成する「豊岡市子ども・子育て会議」において検討を進めている。  
**(こども育成課)**

## 👉 「乳幼児等医療費助成事業費」および「こども医療費助成事業費」

県下市町の状況を踏まえて、当局がその必要性を認識することがまず第一であり、今後さらに前向きな研究、検討を積極的に進められたい。

**(予算決算委員会)**



2016年7月から制度を拡充し、実施しているところである。

さらなる拡充については、制度の根本的なあり方についての判断を踏まえつつ、社会経済情勢並びに本市の財政的な負担能力等を鑑みながら、研究を進めていく。  
**(市民課)**

## 👉 プレミアム付商品券事業

消費税増税に伴う消費の落ち込みを少しでも緩和させる事業である。

消費者が利用しやすく、また参加される商店等の負担が極力少なく、かつ地域的なバラつきもできるだけ偏りがないようなスキームを考えられたい。  
**(予算決算委員会)**



次のような内容、方針で事業を進めていく予定である。

- ①低所得者・子育て世帯（0～3歳半児）を対象に額面25,000円の商品券を20,000円で販売する。
- ②低所得者に配慮し、500円券10枚綴り（5,000円）を1セットとし、分割販売（最大5回）も行う。
- ③販売窓口は、市役所本庁および各振興局に置く。
- ④商品券利用協力店舗は、商工会議所、商工会を通じて市内から広く募集を行う。**(環境経済課)**

## 👉 バイオマスタウン推進事業費

バイオマスタウン構想のもと、国等の多額の補助金を使い豊岡産ペレット生産拠点として、北但東部森林組合が(株)豊岡ペレットを立ち上げたが、本年8月末のペレット製造の中止は、大変残念なことである。

すでに導入されたストーブ、ボイラーへの今後のペレット供給については十分に検討し、安定して継続使用ができるよう配慮されたい。

また、森林環境譲与税についても、本来の目的に沿って十分検討した上で、今後の展開を図られたい。  
**(予算決算委員会)**



ペレット製造の終了は、北但東部森林組合の経営判断に基づくもので致し方ない面もあるが、既に公共施設を中心に導入されたペレットストーブおよびペレットボイラーへの今後のペレットについては、市外からの供給を視野に、引き続き使用できるよう北但東部森林組合とも調整を図る。

また、未利用間伐材の朝来バイオマス発電所への供給に伴う、北但東部森林組合への設備等導入支援については、森林環境譲与税の用途目的に合致するものであるが、より公的な管理を始めとする森林整備等の財源として活用すべく検討を重ねる。  
**(農林水産課)**

## 👉 災害時要援護者登録に関する陳情書



情報伝達等要援護者の範囲拡大により、これまで対象とならなかった方への周知徹底を図るとともに、自主防災組織をはじめ、避難支援等に携わる関係者へ十分な説明を行われたい。

なお、市の窓口対応について、市民の切実なる思いに真摯に耳を傾け、引き続き適切な事務の執行に努められたい。  
**(文教民生委員会)**



各地域の民生委員児童委員協議会および区長会の会議に出席し、情報伝達等要援護者の範囲拡大について説明し、登録希望者への声掛けを依頼した。

また、市広報紙（4月号）や市ホームページにも掲載し、周知を図った。

市民からの相談などの窓口対応について、誠実な対応に努めるよう改めて職員に周知を行った。  
**(社会福祉課)**

# その後どうなった?!



常任委員会や特別委員会は、議案などを審査し、その可否を決定します。その審査の過程で、市当局に対して意見や要望に付すことができます。

それに対して、市当局は指摘の内容が妥当であるか、要望が実現できるかなどを検討し、次の定例会の際、報告することになっています。

これは、議会でまとめられた意見が、単に一方的なもので終わってしまわないよう、市当局と議会が議論のキャッチボールをしながら市政運営を行っている取り組みの一端です。



## 👉 森林整備地域活動支援交付金の自主返納

624万円の返納の補正予算があがっている。

森林整備については、多額の補助を受けて森林計画を作成し、間伐等も実施するというものであった。

しかし、計画だけが策定され間伐事業は行われていないとの指摘を受け自主返納が求められた。

多額の公費を使いながら、非常に甘い事業推進と言わざるを得ない。山林を多く抱える本市にとって、山林の再生ということが大きな目標となっている中、中途半端な事業になったことを大いに反省し、今後このようなことのないようチェック機能を十分発揮されたい。

(予算決算委員会)

### 👋 【返還理由】

- ①経営計画作成促進の取り組みにおいて、森林経営計画の期間内での間伐施業が確認されなかったため。
- ②施業集約化の促進において、地域活動実施翌年度末までに間伐施業が実施されなかったため。

### 【再発防止策】

- ①事業実施前に県、市および実施主体合同での事業研修会を開催すること。
- ②事業工程表でもって県、市および実施主体で情報共有を図り、執行状況を管理すること。
- ③県が改正した「森林整備地域活動支援事業事務処理要領」に基づく確認行為を行うこと。

(農林水産課)

## 👉 生涯学習サロン整備事業費

当局から新築整備の方針が示されたが、基礎工事、施設規模等について、具体的な内容は明確に示されていない。

改修を前提として中古物件を購入したが、不同沈下が発見されたことに伴い、整備方針の変更を余儀なくされ、その結果多額の経費が発生すると見込まれる。

総事業費の適正化を検証し、施設の利活用についても十分検討され、中心市街地の活性化に結びつくよう事業の推進を図られたい。

(予算決算委員会)

👋 関係団体等と調整の上、規模の適正化を図るとともに、中心市街地の活性化に努める。

(生涯学習課)

## 👉 コウノトリ育むお米の販売促進

コウノトリ育むお米の海外展開はもとより、国内販売についてもより積極的に推進されたい。

(予算決算委員会)



コウノトリ育むお米の販売は、実販売をJAたじまが、生産背景等の情報発信を豊岡市が担い、消費者向けと実需者向けの両輪で、国内販売を主軸として推進することとしている。

### 【消費者向け】

新たなファンの獲得と既存消費者の維持を図るため、店頭販売キャンペーンや、田植え・稲刈り体験交流会などを活用し、豊岡型環境創造型農業の情報発信を行う。

### 【実需者向け】

新規取扱事業者の獲得と既存取扱店舗での優位販売を図るため、実需者向けパンフレットや、コウノトリ野生復帰映像などのツールを効果的に活用し、実需者商談会などで情報発信を行う。

(農林水産課)

## 👉 コウノトリとよおか寄付金の推進

本市のふるさと納税額は、近年減少傾向にある。品目やPR方法の見直し等をさらに進めるなど、増加に向けての一層の努力を傾注されたい。

(予算決算委員会)



寄付窓口を拡大し、寄付金額の増加につなげるため、2019年5月から「さとふる」を追加した。(①ふるさとチョイス、②楽天ふるさと納税、③Wowma!ふるさと納税、④さとふるの4つの寄付窓口で受付を行う。)

今後は、寄付者への訴求力を高めるため、返礼品写真等Webページの見せ方向上を図る。

また、市内事業者と連携し、寄付額10,000円程度の価格帯の特産品や、障害者福祉事業所の授産製品等を追加するほか、市内の宿泊施設利用券の拡充を図るなど、返礼品数を増やす取り組みを進めていく。

(環境経済課)

# 神鍋高原



キャベツの丸がしり大会



## 地方自治に貢献された議員に表彰状が贈られました



兵庫県自治功勞 伊藤 仁議員  
 10年以上表彰 井上正治議員  
 全国市議会議長会 25年以上表彰 木谷敏勝議員  
 15年以上表彰 椿野仁司議員

## 9月定例会の日程

開 会	8月30日(金)
一般質疑・質問	9月9日(月)～12日(木)
常任委員会審査 (総務・文教民生・建設経済)	9月17日(火)・18日(水)
常任委員会審査(予算決算)	9月12日(木)*・25日(水)
特別委員会審査 (広報広聴・人口減少・防災)	9月20日(金)
閉 会	9月27日(金)

\* 一般質問終了後に開催  
 ・本会議、委員会とも午前9時30分開会  
 ・本会議は市の議場で開催します。ぜひ、傍聴へお越しください。  
 ・一時保育(無料)もあります。希望者は1週間前までにお申し込みください。  
 ■ 問合せ・申込先 豊岡市議会事務局 TEL0796-23-1119

## 議会広報広聴特別委員会

- |       |        |
|-------|--------|
| 委員 長  | 松井 正志  |
| 副委員 長 | 青山 憲司  |
| 委員    | 井上 正治  |
| 委員    | 石津 一美  |
| 委員    | 芦田 竹彦  |
| 委員    | 木谷 敏勝  |
| 委員    | 土生田 仁志 |
| 委員    | 村岡 峰男  |

新鮮でもあり、積み重ねの充実を感じながら、市議会での活動を市民の皆さまにお伝えしていきます。

▼昭和・平成・令和の3時代を今、生きています。経験を生かし、読みやすい紙面作りに貢献していきます。(はぶた ひとし)

▼多くの方々に読んでいただくための編集作業ですので、委員全員で発言と答弁を議事録で確認しながら、限られた字数の中で原稿にしています。

▼季節的なことや地域的にも配慮して効果的な写真を撮りに行ったりもしています。

▼議員の発言は活動や勉強に裏付けされたことによるので、編集を通じて改めて議員活動の大切さを感じているところです。(きたに としまさ)

## 編集後記